

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	一般社団法人シュタイナー療育センター					
代表者名	氏名	松田 敦子	役職名	代表理事		
主たる事務所の所在地	長野県北安曇郡松川村685-1					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	85 社会保険・社会福祉・介護事業				
主たる事業の概要	障がい福祉サービス事業					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	8.62	8.53	8.68		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	16.53	16.36	16.92		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	9		10		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

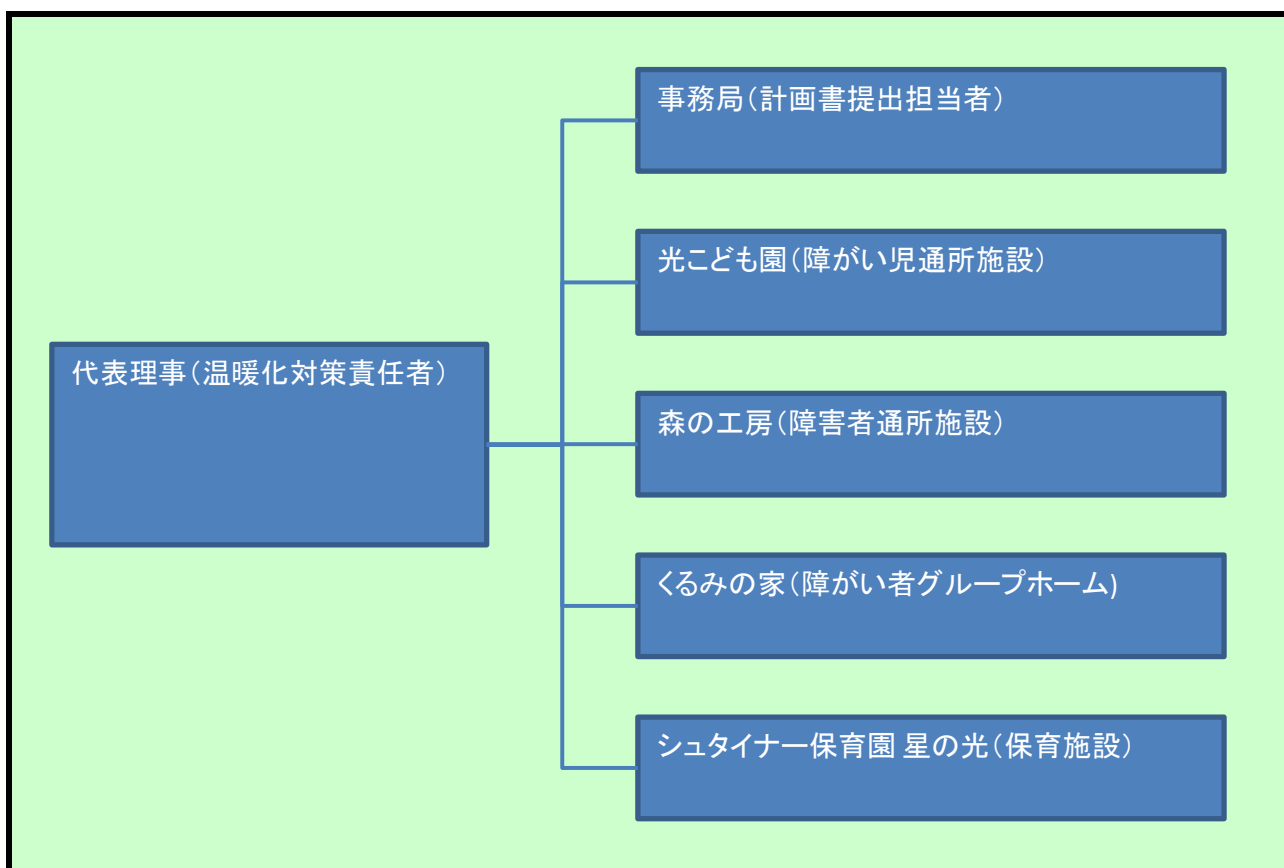
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	[閲覧場所] 長野県北安曇郡松川村419-1くるみの家事務室 [担当部署] 事務局 [閲覧時間] 9時～16時 [連絡先] 0261-85-2539
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

法人内の障がい者通所施設で生産している薪の販売を進めることで、木質バイオマス燃料の普及を進める。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

温暖化対策推進会議 (月一回リーダー会議時に実施)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	16.53	t-CO ₂	延べ床面積	4.60	単位	百m ²
2021年度	調整後排出量	16.53	t-CO ₂	基準原単位	3.59	t-CO ₂ /	百m ²
目標年度	目標排出量	16.36	t-CO ₂	目標原単位	3.55	t-CO ₂ /	百m ²
2022年度	目標削減率	1.00	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	排出量と原単位を1%削減する。						
第一年度	排出量	16.92	t-CO ₂	延べ床面積	4.60	単位	百m ²
	削減率	-2.36	%	原単位	3.68	t-CO ₂ /	百m ²
2022年度	調整後排出量	16.92	t-CO ₂	原単位削減率	-2.51	%	
	削減率	-2.36	%				
排出量等の増減理由	プロパンや電気においては前年度使用量と同等または削減できていた。灯油については、給食室のボイラーでの使用量が約2倍となっており、そのため二酸化炭素の排出量が増え目標削減率が達成できなかった。 灯油使用量が昨年度と比べ約2倍となった理由としては、給食数が増え食器類の洗浄に使用する温水が増えたことと、給油期間が8～9ヶ月に1回のため、今年度の給油が2回になったことが考えられる。						
第二年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2021 年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
一 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
一 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	140101	給湯温度の適正管理	2022		2022	
2	エネ起	150205	人感センサーの導入	2022		2022	
3	エネ起	150105	ノートPCの昼間バッテリー運転	2022		2022	
4	エネ起	160202	断熱フィルムの設置	2022		2022	
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
薪ストーブ	KW			13.9		

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	3	16.53	3	16.92				
合計	3	16.53	3	16.92				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	0	0		
合計	0	0	0	0
自動車総数	9	10		
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	通勤や業務における移動の際は、公共交通機関の利用や徒歩、自転車の利用をおこなう場合がある。
自転車の利用促進	社有車を複数所有し、通勤への貸し出しや事業所間を移動する際の利用をおこなっている。
来客者の交通対策	最寄りの駅から事業所までの案内をおこなっている。
物流の合理化	特になし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	環境に配慮した園庭づくりのワークショップ開催		2022

1.5 自由記載欄

法人内の障がい者通所施設では、木工によるおもちゃや薪の製作や販売をおこなっている。天然木を使用したおもちゃは松川村の新生児プレゼントにも採用されており、幼少期から自然に親しむ心を育み環境教育につながると考える。また、薪の製作や販売は、村内の森林資源の活用や林床整備に貢献でき森林保全につながっている。

法人内の施設で薪ストーブを使用することで、化石燃料から木質バイオマスへの転換の推進や、村内の森林の保全、障がい者の生産活動への貢献、ならびに普及活動をおこなうことができる。